

産業建設委員会記録

開会年月日	平成26年11月18日
開会時刻	午後0時58分
閉会時刻	午後1時 6分
出席委員名	◎宿 典泰 ○上田 修一 上村 和生 北村 勝
	辻 孝記 山根 隆司 杉村 定男 浜口 和久
	山本 正一
	世古口新吾議長
欠席委員名	
署名者	上村 和生 北村 勝
担当書記	中野 諭
協議案件	【継続調査案件】 所管事業の平成26年度進捗状況及び予算の執行状況等の調査について
説明者	情報戦略局長、財政課長
	産業観光部長、農林水産課長、商工労政課長、
	都市整備部長、都市整備部次長、都市整備部参事、基盤整備課長
	用地課長外関係参与

☆審議の経過

H26. 11. 18 (委員会)

宿委員長が開会を宣言し、会議録署名者に上村委員、北村委員を指名した。

直ちに議事に入り、継続審査となっている「所管事業の平成26年度進捗状況及び予算の執行状況等の調査について」を審査し、当局説明ののち、今回の報告で調査を終了することを決定し閉会した。

なお、概要は次のとおりです。

開会 午後0時58分

◎宿 典泰委員長

ただいまから産業建設委員会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立をいたしております。

それでは会議に入ります。

会議録署名者2名を上村委員、北村委員の御両名にお願いをいたします。

本日の案件は、継続調査となっております「所管事業の平成26年度進捗状況及び予算の執行状況等の調査について」であります。

議事の進め方について委員長に御一任を願いたいと思います。

それでは「所管事業の平成26年度進捗状況及び予算の執行状況等の調査について」を議題といたします。

当局から報告を願います。

財政課長。

●鳥堂財政課長

それでは、お手元にお配りをさせていただきます「平成26年度予算執行状況調査について」この調査票に基づき御説明を申し上げたいと思います。

この度報告いたします予算の執行状況等につきましては、議会改革特別委員会における議論を経て、政策の円滑な執行に資することを目的としたもので、各常任委員会のほうから所管事務調査の対象事業等につきまして、こちらを中心に御指示のあったもの、その中から施策事業につきまして調書を作成し、報告を申し上げるものでございます。

お手元の資料につきましては、17事業につきまして進捗状況をお示ししております。

まず、報告の様式についてでございますけれども、上段から、「事業目的」の欄には、予算説明資料でお示しをしました概要を、「事業内容」の欄につきましては、当初予算編成時に想定をしておりました内容・計画等を、次に「進捗状況」の欄につきましては、本年11月1日時点、こちらにおけます予算執行状況の現状を、次の「事業を取り巻く状況等」につきましては、こちらの欄につきましては、予算編成時点と予算執行時点との変更点等、差異が生じている理由でありますとか、事業を執行するにあたりまして、新たに生じた課題・問題点などを記し、現状の分析を行っているところでございます。また、下段の事業費欄におきましては、現計予算額等を記してございますけれども、執行済額、こち

らにつきましては、9月末時点での支出負担行為済額で記しておりますので御了承いただきたいと思ます。

この産業建設委員会所管分の執行状況につきましては、13ページから17ページに記載の5事業が該当するところがございます。

それでは、各事業の概略につきまして御説明をいたします。

13ページのほうをお開きいただきたいと思ます。

1つ目としましては、「新規就農者総合支援事業」でございます。

本件につきましては、新規就農するに当たりまして、所得の確保が課題となっております。そういうことから、経営の不安定な就農初期、また、青年就農者に対し給付金を給付することで、青年就農者の増加及び就農後の定着を図ろうとするものでございます。

執行状況としましては、給付候補者との面談により給付対象者を決定し、給付に向けて準備を進めているところがございます。

今年度は、3名の新規就農者が加わりましたことから、以前からの対象者と合わせまして9名を給付対象としておるところでございます。

次に14ページをお開きください。

2つ目としましては、「商業活性化推進事業」となります。

本件につきましては、商工会議所、商店街等と連携を図りながら、商業の活性化、商店街の活性化、また、空き店舗対策、PR支援、LED化支援といたしまして、その経費の一部を補助するものでございます。

商業活性化のうち買い物環境整備に関しましては、3カ年事業の3年目に当たりますことから、今後、制度の見直しに取り組むことといたしております。

執行状況といたしましては、補助金の交付を決定したものが6件、金額でいいますと418万5千円となっておりますところがございます。内訳としましては買い物環境整備であり、うち1件、80万円は概算払いをさせていただいております。

次に15ページをお開きください。

3つ目としまして「初旅いせ事業」でございます。

こちらにつきましては、旅行離れが深刻化している若者にターゲットを絞り、今年度以降の来訪者の落ち込みを抑え、リピーターとして確保し、また、将来的な誘客につなげていこうとするものでございます。

執行状況につきましては、6月に株式会社リクルートホールディングスと委託契約をいたしました。年明け1月から3月のキャンペーンを実施しようとするものでございます。事業者向けの説明会につきましては、9月に済ませております。53の事業者の参加がございました。今後、さらに、事業内容について検討を重ねていきたいと思しているところがございます。

次に16ページをお開きください。

4つ目といたしまして「地籍調査推進事業」がでございます。

本件につきましては、国土調査法に基づき地籍調査を行うものでございますが、人口集中地域及び沿岸部から順次取り組んでおるところでございます。全体事業量も多く、調査に多大な時間が必要となるものでございますが、沿岸部における官民境界の基本調査につ

きましては、国直轄事業の積極的な活用を図り、一般財源の削減に努めているところでございます。

執行状況といたしましては、本町、一志、宮後、吹上、東豊浜、八日市場の6地区で調査工程を予定どおり進めているところでございます。

また、不動産登記法第14条地図作成については、5月に業務が完了しています。

次に17ページをお開きいただきたいと思います。

5つ目としまして「中村楠部17-1号線整備事業」これは交付金を活用しておるものがございますけれども、こちらにつきましては、内宮周辺の渋滞緩和と災害時におけます避難ルート確保のための道路整備を行うものでございます。地元との協議につきましては平成16年度から着手しておりましたものの、県道整備の調整などございましたところ今日まで膠着していたところでございます。

執行状況といたしましては、平成30年度の高校総体、また、平成33年度の国民体育大会の開催が予定されております。そういった情勢の変化によりましてですね、県道館町通線の拡幅及び御側橋の架け替えに伴う測量設計等に関しまして、三重県が事業発注をしております。また、当市におきましても修正設計業務を発注し、今後、埋設物の調査に取り掛かる予定をいたしておるところでございます。

以上、産業建設委員会所管事業の平成26年度進捗状況及び予算の執行状況等につきまして、概略を御報告申し上げます。

よろしく願い申し上げます。

◎宿 典泰委員長

ありがとうございました。

ただいまの報告に対しまして御発言はありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

◎宿 典泰委員長

ありますか。

発言もないようでありますので報告に対する質問を終わります。

続いて委員間の自由討議を行いたいと思いますが、何かございますか、はい、自由討議もないようでありますので、これで終わります。

本件につきましては、今回の報告をもって調書を終了するというところで御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎宿 典泰委員長

御異議なしと認めます。

本件につきましては調査を終了いたしました。

以上で御審査いただきます案件は終わりましたので、産業建設委員会を閉会いたします。

閉会 午後 1 時 6 分

上記署名する。

平成26年11月18日

委 員 長

委 員

委 員